

三重県臨床工学技士会 新型コロナウイルス 「緊急対応宣言」

1. 感染拡大阻止に率先して取り組む
2. 透析医療、人工呼吸療法、体外式膜型人工肺（ECMO）の
医療提供体制構築に協力する
3. 医療機関、関連団体や行政機関からの協力要請に柔軟に対応する

三重県新型コロナウイルス「感染拡大阻止緊急宣言」発出にともない、三重県臨床工学技士会としても会員一人ひとりが全力を挙げて感染拡大の阻止、パンデミック時における医療提供体制の構築協力や対応に取り組む必要があります。

臨床工学技士は主に医師、看護師と共同して重症、重篤患者に装着される生命維持管理装置（人工透析装置、人工呼吸器や ECMO 等）を管理操作するため、言わば新型コロナウイルス感染症治療の最前線で従事することになります。一刻も早い新型コロナウイルス感染症の終息を願うとともに、ここに三重県臨床工学技士会 新型コロナウイルス 「緊急対応宣言」を発出致します。

2020年4月22日

一般社団法人 共益型三重県臨床工学技士会
会長 中村博一